



未来に敏感、人が中心

商工会やまなし

第240号

平成21年 3月

年6回1・3・5・7・9・11月
の末日発行

定価120円

会員の購読料は会費に
含んでおります。

SHOKOKAI-YAMANASHI

■発行所／山梨県商工会連合会 ■発行人／会長 竹井 清 八 ■住所／〒400-0035 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3F
 ■TEL／(055)235-2115 ■URL／<http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/>



山梨の春を詰め込んだ「桃のはなびらジャム」NPO法人 南アルプスファームフィールドトリップが開発した。紅茶や白湯に溶かして飲む。ふわっと広がる桃の花びらが、ほっとした気持ちにさせる。

南アルプス市のハッピーパークなどで買い求めることができる。

CONTENTS

2～3…H20年度臨時総会開催

～H21年度事業計画のポイント～

4…商工会力向上基本戦略を策定

5…金融支援制度拡充

求職者情報募集

6…H21年度 各種検定試験のご案内

7…定額給付金と地域振興券

～商工会の取り組み～

しっ得なっ得

人のうごき

8…商工会なう＝南都留中部商工会

輝く
地域資源

山梨の春の主要役達 南アルプス市「桃の花(フルーツ)」

山梨の春は、くだもの畑の花達が運んでくれる。とりわけ桃の花が辺り一面を淡いピンクに染め上げる様は山梨の代表的な春の風景だ。

南アルプス市商工会では、三年前から南アルプス桃源郷フルーツプロジェクトとして、「桃」や「すもも」といった地域のフルーツをキーワードに地域振興事業を展開している。この事業の中で、特産品なども次々と生まれている。

現在は、商工会の認定制度「南アルプスLOVE」ブランドの認定を受けた「桃のはなびらジャム」が仕込みの真最中だ。

寒い冬を耐え、はなやかに力一杯に咲き誇る花々の姿は春の訪れの喜びを、二倍にも三倍にもしてくれている。

組織の総力を挙げて 会員企業を支援

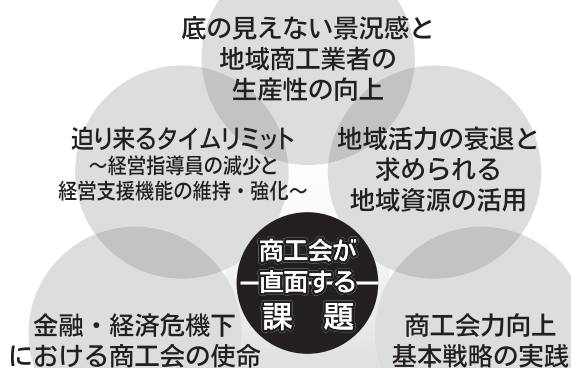
臨時総会で平成二十一年度の事業計画を決定

商工会連合会の平成二十年度臨時総会が三月三十日に開催され、平成二十一年度の事業計画等を決定した。百年に一度といわれる世界的不況の中、地域商工業者の身近な相談窓口である商工会に対する企業支援の期待は今まで以上に大きくなっており、この期待に的確に応えていくため、組織改革と経営指導の強化を図っていく。

商工会は、発足五十年の節目を目前に、今日ほどその存在意義を問われている時はない。平成二十一年度の事業計画にあたっては、地域小規模事業者の支援に全力を傾注しなければならないとの認識の上で、商工会・県連を取り巻く環境を分析。商工会と県連の連携を強化して多様化・専門化・高度化する会員企業からのニーズに対応し、「会員から、地域から必要とされる商工会」であり続けるため、以下の五項目を重点事業に事業展開していく方針。

商工会を取り巻く環境と

平成21年度事業計画



平成21年度重点事業

1. 商工会力向上基本戦略に沿った組織改革の推進
2. 二層間（商工会・県連）の連携の更なる強化
3. 組織基盤充実に向けた財政基盤の強化
4. 個別企業の経営力向上支援
5. 地域資源の活用と連携による地域産業活性化

会員・地域から必要とされる商工会

○平成二十一年度重点事業

1 「商工会力向上基本戦略」に沿った組織改革の推進

平成二十年度に策定した「商工会力向上基本戦略」に沿って、全商工会が経営支援に充てる時間の確保、実施体制の整備、人材育成等の行動を起こせるよう支援を行い、組織改革を推進する。

商工会長、管理職をはじめ、広く商工会役職員に対して基本戦略に関する十分な啓蒙と実践に向け

た意志統一を図るとともに、取組事例等の情報提供や、効果があがった手法の共有・意見交換の機会提供などを行う。これにより、商工会組織全体に基本戦略の趣旨が浸透し、「あるべき姿」の実現に向けて各商工会トップのリーダーシップが発揮され、役職員が一丸となって動き出すことを目指す。

【主要事業】

- トップマネジメントの推進
- 人材育成
- 実践支援ツールの提供
- 商工会共通業務平準化の推進

2 二層間（商工会・県連）の連携の更なる強化

「新人事管理体系」が平成十七年度から段階的に運用を開始されて以来、人事評価結果の処遇への反映、職員の県連籍化、役職制の導入、要員計画に基づく人事交流、業務管理マニュアルの作成、商工会マネジメントの普及等、商工会組織の活性化に向けて様々な施策を実施してきており、今般、新たに「商工会力向上基本戦略」を策定した。本年度はこれらの諸施策



の周知や諸課題の把握・共有化を図るため、計画的な巡回による意見交換を行い諸施策等の定着を図る。

【主要事業】

- 巡回指導による商工会の運営指導の強化
- 人事評価制度の定着推進
- 商工会における計画的な財政運営に向けた支援
- 会員増強による組織基盤強化の推進

3 経営支援機能充実に向けた財政基盤の強化

経済環境の悪化、地域の衰退が叫ばれる中、商工会は経営支援機能の質をさらに向上させ、会員企業の期待に応えていかなければならない。会員に貢献する体制を維持強化していくためには、組織運営の安定と継続が不可欠であり、財源基盤の強化・拡充は重要な課題である。

このため、平成二十一年度も商工会自己財源の基盤強化として共済事業を積極的に展開していく。「新規増強三カ年計画」の最終年として、組織を挙げた推進体制を強化していく。

【主要事業】

- チャレンジ商工会制度の実施
- 医療特約管理システムの開発
- 共済のメリットのPR強化・契約確保策の検討

4 個別企業の経営力向上支援

本年度は、経営指導員と経営者が一体となって、企業の持ち味や、克服すべき課題について「きづき」、積極的に目標を持った経営の改善革新に向けた取り組みを重点的に支援していく。

また、事業承継、創業支援等を通じ、地域経済活性化の原動力である小規模事業者等の「育成強化」と「創出」に向けた取り組みを支援するため、次の主要事業を実施する。

【主要事業】

- 小規模事業者の経営改善計画の策定を支援
- 企業の経営革新等に向けた取り組みへの支援
- 創業・事業再生支援による事業機会の創出と確保
- 事業承継に悩む企業への支援

5 地域資源の活用と連携による地域産業活性化

地域の強み、資源等を活かして、付加価値を創造し、地域活性化に

結びつけていくため、「地域資源活用プログラム」や「農商工連携」等の支援策を取り入れ、特色ある新しい地域産業の形成が図れるよう支援していく。

また、会員企業の保有する商品・技術・サービス等を、様々なイベント、フェア等へ出展を支援することにより、販路、取引の拡大に繋がるべく側面から売上増進に向けた支援策を講じていく。

【主要事業】

- 地域資源活用・農商工連携推進事業
- 販路開拓への支援

《平成21年度 数値目標》

項 目	数 値 目 標
巡回指導の実施	1 商工会 4回／年以上
商工貯蓄共済の推進	保有口数 51,000口
会員福祉共済の推進	保有件数 1,200件
経営改善計画の策定と 実行支援	300企業
経営革新計画の策定支援	20企業

選択と重点化で

商工会は「経営支援のプロ集団」となる

商工会力向上基本戦略を策定

商工会は会員のための組織である。会員が不況にあえぐなか、商工会はかつての好況下で展開してきた幅広い活動を、今後職員が減少していく体制でそのまま続けていってよいのだろうか。いま、有効な対策を講じなければ、商工会は会員から必要とされなくなってしまうという危機感のもと、「企業を繁栄に導く経営支援の重点的実践」により、今後5年間で商工会を環境の変化に適合させるという基本戦略が策定された。

会員企業が未曾有の経営危機に

晒され商工会の多様な経営支援に期待が寄せられる一方、商工会が提供する支援と会員ニーズとのミスマッチ、地方財政の緊縮化、商工会職員の減少など、商工会が置かれている経営環境は大きく変化している。商工会が今後必要とされる存在であり続けるためには、いま、組織の目的を問い直し、本来のあるべき姿を見据えて環境変化への適合を早急に図らなければならない。こうした認識のもと、県連では商工会のあるべき姿を実現する力を「商工会力」として、今後5年間で戦略的に商工会力を向上させ、環境変化への適合を図

ることとした。

今回策定した基本戦略では、幅広い商工会業務のなかでも会員の事業繁栄に直接つながる「経営支援業務」を選択し、その他の業務に比べて重点的に力を注ぐこととしている。各商工会はこの基本戦略に沿って今後5年間の中期計画を策定し、「経営支援のプロ集団」となることを目指して平成二十一年度から取り組みを開始する。

会員の皆様、商工会は今後、会員訪問の機会を格段に増やして参ります。どうぞ事業の維持・繁栄に向け商工会をご活用ください。

商工会力向上基本戦略

＜商工会の目的＞

「事業者の発展」と「地域への貢献」につながる活動をとらして社会の役に立つこと

経営環境の変化

会員離れ

支援とニーズのミスマッチ

職員数の減少

合併による定数減

補助金の減少

地方財政の逼迫

スローガン「経営支援のプロ集団となる」

「商工会力」とは

商工会組織の目的を達成する力、「あるべき姿」を実現に導く力

今後5年間で商工会力を確実に向上させるための

基本戦略

選択と重点化

「企業を繁栄に導く経営支援の重点的実践」

～経営支援業務従事率を70%以上に～

経営支援の形

事業安定
支援

経営課題
解決支援

事業環境
整備支援

経営支援の姿勢

提案型支援

深掘り支援

継続的支援

チーム体制での支援

＜商工会のあるべき姿＞

5年後に近づける商工会の状態

- ・商工会の経営支援を受けた会員事業者が繁栄して地域の活性化につながっている
- ・その成果が、会員はもとより地域住民、行政に広く理解されている
- ・地区内の商工業者に積極的なアプローチが行われ、会員加入につながっている
- ・役員が商工会の運営に積極的に関与している
- ・職員が意欲と使命感を持って職務に精励している
- ・財政的に安定している

実施体制の整備

- ・業務見直しによる時間の確保
- ・事業者グループの編成
- ・個人依存からの脱却（個人からチームへ）
- ・補助員、記帳専任職員の関与
- ・経営支援実施計画作成、進捗管理と評価
- ・各種情報の更新と共有

中期目標

- 会員訪問
全会員に対して年間1回以上
- 経営改善計画書等の作成支援
年間5件以上／経営指導員
- 会員の記帳代行
件数の20%アップ

職員の資質向上

- ・トップランナーの養成
- ・経営支援能力向上研修
- ・OJT
- ・補助員、記帳専任職員の経営支援能力強化
- ・キャリアプラン作成による自己啓発の支援

トップマネジメント

・リーダーシップの発揮

「求職者案内」提供先事業所募集!

～月に1回、求職者案内がお手元に届きます～

商工会連合会では県下ハローワークの求職者案内をFAX等で送信しております。

人材をお探しの事業所の登録をお待ちしております。

〈登録に際して〉

- ①登録費用等かかりません。(無料です)
- ②ハローワークに求人登録している企業が対象です。(必須)
- ③求職者情報についてリクエストを行う企業は、直接ハローワークへ出向くことが原則です。

※登録、お問い合わせについては

商工会連合会 (Tel055-235-2115 指導課 井出)
または各商工会へご相談ください。

注意!!

手助けの振りをした 勧誘・あっせんに ご注意ください。

中小企業倒産防止共済(経営セーフティ共済)や緊急保証制度の利用を偽り、制度を利用するためには入会金や年会費、融資保証金などが必要と思ひ込ませ、金銭を振り込ませる詐欺が発生しています。不審な勧誘・FAXにはご注意ください。



お知らせ

資金繰りを 応援します!

金融支援制度が 拡充されました

緊急保証制度の指定業種が拡大!

緊急保証制度の指定業種の見直しが行われ、光学機械用レンズ・プリズム製造業、機械設計業、こん包業など73業種を追加指定することとなりました。

併せて、利用実績の極めて少ない岩石等採取業等(砂・砂利採取業を除く。)の11業種の指定が解除されます。

この結果、対象業種は全体で760業種となります。

※対象業種に属する中小・小規模事業者は、金融機関から融資を受ける際に一般の保証とは別枠で、無担保保証で最大8,000万円、普通保証で最大2億円まで信用保証協会の100%保証を受けることができます。

セーフティネット貸付が拡充!

- ・中小・小規模企業であれば、事業状況などに応じ、以下の額の範囲内でご利用できます。

※一部例外業種があります。

7億2,000万円(中小企業)

4,800万円(小規模企業)

- ・長期固定の低利融資。特に業況の厳しい方には、さらに0.3%の金利引下げを行います。
- ・既存公庫融資分と合わせて一本化する借換需要にも対応します。

詳しいお問い合わせ、金融のご相談は
お近くの商工会へ

Computer Community Communication

ISO9001 / 14001・ISMS 認証取得企業

私たちは「情報化社会」をリードします。

ソフトウェア開発/販売/ネットワーク/教育/セキュリティ

株式会社

Ysk e-com

<http://www.ysk.co.jp>

〒400-8560 甲府市湯田1-13-2
TEL:055-236-1111 FAX:055-236-1166



平成21年度 商工会の各種検定試験のご案内

回 数	申込受付開始日	応募締切日	試験日	備 考
販 売 士 検 定				
第64回・3級	5月25日(月)	6月18日(木)	7月11日(土)	
第37回・2級	8月21日(金)	9月14日(月)	10月7日(水)	
第37回・1級	12月17日(木)	平成22年 1月25日(月)	平成22年 2月17日(水)	
第65回・3級				
検定料 1級 7,500円 2級 5,500円 3級 4,000円				
商 工 会 連 合 会 簿 記 検 定				
(3級)	10月5日(月)	11月6日(金)	12月4日(金)	
検定料 3級 2,100円				
全 国 商 工 会 珠 算 検 定				
第153回	4月23日(木)	5月22日(金)	6月21日(日)	1～9・10級
第154回	7月9日(木)	8月7日(金)	9月13日(日)	〃
第155回	9月17日(木)	10月16日(金)	11月15日(日)	〃
第156回	12月17日(木)	平成22年 1月22日(金)	平成22年 2月21日(日)	〃
検定料 1級 2,040円 2級 1,530円 3級 1,330円 4～6級 各920円 7～9・10級 各710円				
山 梨 県 商 工 会 珠 算 検 定				
第98回	4月6日(月)	5月1日(金)	5月17日(日)	4～13級
第99回	6月8日(月)	7月3日(金)	7月19日(日)	〃
第100回	9月7日(月)	10月2日(金)	10月18日(日)	〃
第101回	12月7日(月)	12月25日(金)	平成22年 1月17日(日)	〃
第102回	平成22年 2月1日(月)	平成22年 2月26日(金)	平成22年 3月14日(日)	〃
検定料 4～6級 各920円 7～10級 各710円 11級～13級 各610円				
山 梨 県 商 工 会 暗 算 検 定				
第64回	4月6日(月)	5月1日(金)	5月17日(日)	1～10級
第65回	6月8日(月)	7月3日(金)	7月19日(日)	〃
第66回	9月7日(月)	10月2日(金)	10月18日(日)	〃
第67回	12月7日(月)	12月25日(金)	平成22年 1月17日(日)	〃
第68回	平成22年 2月1日(月)	平成22年 2月26日(金)	平成22年 3月14日(日)	〃
検定料 1～3級 各900円 4～6級 各800円 7級～10級 各600円				

商工貯蓄共済の制度改革について

● 未成年者を被保険者とする場合の 加入保険金限度額の引き下げについて

【改正の内容】

4 月 1 日以降の募集分から被保険者が申込み（告知日）現在満15歳未満の場合、加入できる通算保険金額の上限が1000万円となりました。

商工貯蓄共済について制度内容が一部改正されましたのでご案内いたします。

● 「交通事故傷害保険」の 死亡保険金受取人について

【改正の内容】

平成21年 3 月 1 日以降の事故から、商工貯蓄共済「交通事故傷害保険」の死亡保険金受取人は、被保険者の法定相続人となりました。

※今回の改正は「交通事故傷害保険」の死亡保険金にのみ適用され、入・通院保険金などはこれまでどおり被保険者様に支払われます。また、生命保険の死亡保険金については、これまでどおりご加入時に指定された方が死亡保険金受取人となります。

詳しいお問い合わせは
お近くの商工会又は商工会連合会へ

安心を明日につなぐ

3つの特色で皆様の企業を
パワフルにバックアップします。

○ **安い掛け金**

○ **簡単な手続き**

○ **迅速な支払い**

中小企業者のための 火災共済

普通火災共済

総合火災共済

休業補償共済

生命傷害共済

山梨県火災共済協同組合

甲府市丸の内一丁目10番5号
山梨県社会福祉会館2階
☎(055)235-7564

定額給付金と地域振興券

商工会の取り組み

アメリカ発の金融不安を発端として国内経済が低迷している。この影響により県内でも製造業中心に受注が減少し、「四月以降受注のめどが立たない」という企業が多く、特に製造業や建設業では、苦しい経営を迫られている。

こうしたなか、国では景気浮揚策の一環として、国民全員に給付するべく、定額給付金の支給を決定し、県内でも三月十九日の笛吹市を皮切りに、八市町村で既に支給が始まった。四月中には残りの市町村でも支給が始まる。

給付対象者は住民基本台帳に登録されているもの等、一定の条件

があるが、基本的には十八才未満の人と六十五才以上の人には二万円、それ以外の年齢の人には一万二千元が支給される。

この定額給付金の支給を契機に全国でプレミアム商品券などを発行して、消費を地元に還元しようとする動きが盛んである。県内でも八市町の商工会で取り組みが決定もしくは、予定されており、中でも都留市などは、十%のプレミアムその他に、商工会等の加盟店で

使用する場合などは、さらに十%付与するという、ダブルプレミアムのサービスを行い、併せてニューヨーク消費拡大を企画するなど、地域での消費拡大に熱心に取り組んでいる。プレミアム分は行政が費用負担するところが多く、地元の消費拡大について行政もおおいに期待している。商品券の発行額については二百万円から一億円と、地域によって差があるが、ほとんどの地域で「定額給付金の発行に合わせて」事業実施する。

プレミアム商品券等の発行を行う商工会は、都留市の他、大月市・韮崎市・南アルプス市(予定)・北杜市・甲斐市・上野原市・身延町・南部町など。

SHITTOKU-NATTOKU しっ得なっ得! カーボンフットプリント



カーボンフットプリントとは、私たちの生活の中で消費しているモノやサービスについて、原材料の採取、調達から製造加工、輸送、購買・消費、廃棄に至るまでのライフサイクル全体で発生する「炭素の足跡」(CO2排出量を算出)をラベルなどに表示し、環境への影響を消費者の目に「見える化」していく試みのこと。

経済産業省では、マークを使って表示するカーボンフットプリント制度の算定や表示方法などを示した制度の在り方の指針を取りまとめた。

カーボンフットプリントの目的は、大きく2つあり、私たちの消費生活が与えている温暖化への影響について「気づき」の機会を創出すること。もうひとつは、企業がCO2削減に向けて取り組む生産活動等の姿勢を社会にわかりやすくアピールし、消費者から支持されることにより、さらなる環境負荷低減に向けた取組に発展させていくことなどが上げられる。

「生産者」と「消費者」との相互の取り組みが、「消費構造の低炭素化」への循環を生み出すことが期待されている。

人のうごき

(異動) 3月25日付

県連 五味 里美(韮崎市)

(退職) 12月31日付 雨宮 幸子(甲州市)

1月31日付 北浦 洋美(中央市)

10月から団体割引率がアップ(10%→15%)

安い掛金で大きな安心

自動車共済

24時間事故受付で、緊急連絡にそなえ万全の事故処理体制をとっています。万一の事故のときは、顧問弁護士や専門職員が示談交渉にあたり、解決します。

関東自動車共済協同組合 山梨県支部

〒400-0035 甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル 電話055(237)8331(代)



雄大な富士が見下ろす環境は、日常を忘れさせる。

富士の麓の豊かな自然の中で、社員研修を行います。南都留中部商工会では、地域の大自然と社員研修を融合させた「企業研修プログラム」の商品化に取り組んでいる。

同商工会の地域は、県内でも指折りの観光地域。しかしながらバブル景気崩壊以降、保養所契約を解除する企業が増加、観光客の減少などが問題化していた。

この事業では、この遊休保養施設を有効活用。観光だけではなく、他の目的で地域を訪れる人を掘り



No.54
南都留中部
商工会

企業研修おまかせください！
空き保養施設活用で事業展開

起こすことにより、地域需要を呼び起こすことを狙いとして、地域資源全国展開プロジェクトとして取り組んでいる。

先般、基本的な研修プログラムが完成したこと、から、「モデル研修会」が実施された。

完成した研修プログラムは企業への聞き取り調査のデータや専門家の意見などを取り入れて考案されており、忍野八海や山中湖など自然の中でのフィールドワークを取り入れ、頭と体を使って創造性を養うとともに、チームワークやコミュニケーションの重要性を学んでいく内容。

北富士演習場を有するこの地域ならではの研修メニューとして「自衛隊体験」も取り入れられ、受講者から大変好評を得た。

また県外からの受講者からは、「今度は家族一緒に富士山を見に来たい」との声もあった。商工会としては、こんな「リピーター」効果にもおおいに期待を寄せている。

研修の受け入れ側として大切にテーマにしていることがある。それは「おもてなし」を忘れないこと。

研修でのストレスをゆっくりと癒してもらうサービスを提供しよう、施設や食事など、細部にいたるまで「おもてなし」を徹底することにしている。特に食事は地域の食材にこだわっており、そこから新メニューの開発や地元業者との連携が生まれている。おもてなしのこだわりが受け入れ事業所の「経営改善」につながっており、様々な改善点の克服について、経営指導員が相談指導にあたっている。今回の事業が生み出したうれしい副産物のひとつだ。

商工会では、今後プログラムメニューを複数開発し本格的な受け入れ態勢を整えていく。首都圏などの企業を中心に富士の麓の豊かな自然の中での企業研修をPRしていく方針。



どんぐりや松ぼっくりを使ったクラフト作りを通じてコミュニケーションや共同作業の重要性を学ぶ

山梨県商工会連合会共済制度

保険の世界ブランド。アクサがあなたをサポート。

新大型保障プラン

アクサのファイナンシャル・プロテクション

定期保険



普通傷害保険



保険は予測できない経済的ダメージから後継者や家族を守る「流動資産」です。この制度は、企業のリスクマネジメントや家計のライフプランにあわせて、保障内容のオーダーメイドができます。

企業経営者や自営業オーナーの方々の死亡・入院・手術、ケガの障害・通院など人にかかわる幅広いリスクに対応し、保険料は商工会共済制度のメリットを活かし、集団・団体扱いの割引率でお届けします。



アクサ生命保険株式会社

〒108-8020
東京都港区白金1-17-3NBFプラチナタワー
TEL.03-6737-7777(代表)

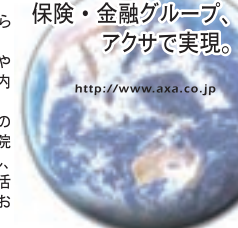


アクサダイレクト

アクサ損害保険株式会社
〒108-8638
東京都港区芝浦4-19-1芝浦アークビル
TEL.03-5444-2001(代表)

世界トップクラスの
保険・金融グループ、
アクサで実現。

<http://www.axa.co.jp>



アクサ生命保険株式会社 甲府支社 〒400-0858 甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所会館 TEL055-226-5075